

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日のFOMC声明文を受けたドル買いの流れを引き継ぎ、取引序盤はドル高の展開。声明文では、9月に示されていた世界経済の下振れリスクについての文言が削除(国際情勢を注視しているとの表現に留まった)されると共に、経済はなお「緩やかなペースで拡大している」と指摘。年内の行動は約束していないものの、次回12月会合での政策金利引き上げを検討すると表明されたことで、マーケットが織り込む12月利上げの確率も、FOMC開催前対比で上昇。レアル相場は一時3.95台半ばまでドル高レアル安が進行した。しかし、昨日公表された第3四半期の米実質GDP速報値が前期比1.5%増と、前期の3.9%増から伸びが減速したことで、引けにかけてドルは反落。3.84台後半で取引を終えた。

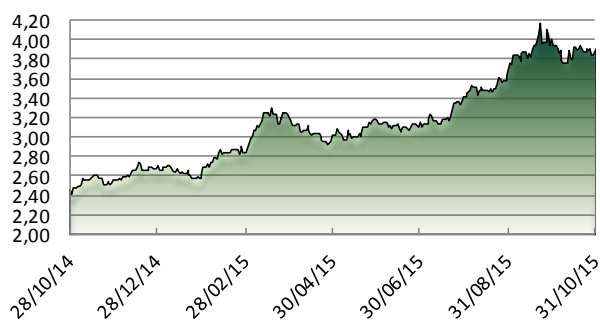
ブラジル中銀は昨日、10月20-21日に開催されたCOPOMの議事録を公表した。本会合では予想通り政策金利が据え置かれたものの、インフレ率を物価目標の前年比+4.5%まで収斂される時期についての記述が削除され(「2016年末」から「金融政策の対象期間」という表現に変更された)、インフレ目標の達成時期が財政見通しの不確実性や政治情勢を巡る種々の問題を背景に、後退する可能性が高いことが示唆された。金融政策は物価への「警戒姿勢を維持」しなければならない、という表現が引き続き見られることから、追加利上げの選択肢が完全に排除されたわけではない点には注意が必要であろう。

## マーケットデータ

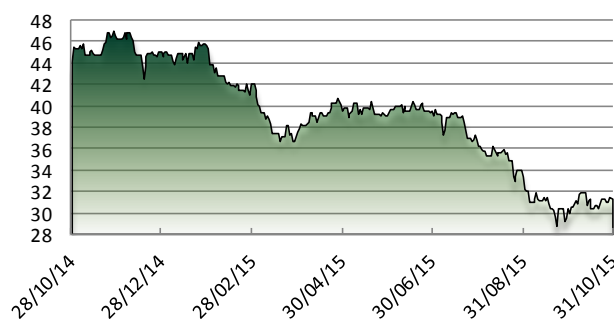
Indicator		Unit	10月28日	10月29日	前日比	9月29日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9061	3,8487	-0,0574	4,0620	-0,2133
	対円	JPY	30,99	31,46	+0,47	29,48	+1,98
	対ユーロ	BRL	4,2660	4,2248	-0,0412	4,5728	-0,3480
円	対ドル	JPY	121,09	121,13	+0,0400	119,74	+1,3900
	対ユーロ	JPY	132,27	132,97	+0,70	134,70	-1,73
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	46.741	45.628	-1.113	44.132	+1.496
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	446,7	443,8	-2,9	519,0	-75,2
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,79	15,89	+0,10	16,12	-0,23
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,38	15,38	+0,00	15,90	-0,52
3 Months US Dollar Libor		%	0,322	0,322	+0,000	0,326	-0,004
CRB Index (国際商品指数)		Index	195,1	194,2	-0,9	193,6	+0,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。